

社会科課題

次の2つの新聞記事を読んで、あなたの意見を書きなさい。(裏面にあなたの意見を書きましょう)

①コールセンターの従業員から悲鳴が上がっている。新型コロナウイルスの感染が広がる中でも、室内で密集して話し続けるのが仕事。沖縄は全国有数の集積地で、業界では既に1人の感染が確認されている。次は自分ではないか、とおびえる従業員は「心がつぶされそう」と対策を訴える。

県内のあるコールセンターでは約150人が働く。マスクや消毒液は会社が準備するが、席は隣同士で約1メートル、後ろは背中合わせで約50センチほどしか離れていない。従業員はずっと電話で話している。換気は、時々窓を開けるくらい。

従業員の女性は最近、東京の本社から来た通知を見て驚いた。「出社社員3割」。ただし「沖縄拠点は対象外」という。「沖縄は捨て駒か。差別しているのではないか」と怒る。

仕事中は一生懸命で、怖さを忘れていた。自宅に帰り、テレビのニュースを見て怖くなる。翌朝、気持ちを奮い立たせて仕事に行く。その繰り返し。「仕事を失うのも、命を失うのも怖い。心の中で毎日せめぎ合いがある」という。

女性の勤務先の会社は取材に対し、東京本社などの「3割出社」は在宅勤務がしやすい企画部門などを含む数字だと説明した。在宅勤務が難しいコールセンターは東京でも直近の出社率は約5割、対して沖縄は6割だという。

担当者は「沖縄も緊急事態宣言が出るなど深刻になっている。早急に業務を縮小し、東京並みの出社率に抑えたい」と話し、差別的な取り扱いは否定する。

感染者がいた県内の別のコールセンターも、対策に力を入れる。全館を消毒した上、机の間に唾などが飛ばないようにビニールシートを張っている。

ただ、対策には限度もあり、全国で不安の声が噴出し始めている。個人加盟の労組「総合サポートユニオン」は24日、東京のコールセンター会社に対して業務縮小や危険手当支払いを求め、団体交渉を申し入れた。

青木耕太郎共同代表は「コールセンターは非正規労働者が多いため声を上げにくく、店などと違って社会の目にもつきにくい。集団感染が発生しかねない危機的な状況だ」と話している。

(5月1日 沖縄タイムス)

②米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)の名護市辺野古への移設工事で、工事に関わる業者の男性が新型コロナウイルスに感染したことを受け、沖縄県の玉城デニー知事は17日、菅義偉官房長官に電話し、工事の中止を求めた。政府側は受注業者が中止しない意向のため、工事を進めるという。

玉城氏は沖縄県でも感染が拡大していることを踏まえ、中止を要請していたと主張。「(防衛省から)返事がなく、現場でついに陽性の方が出た」と批判した。沖縄防衛局は、感染者が確認されたため、17日の作業は中断したが、18日以降は「未定」としている。玉城氏によると、電話での中止要請に対し、菅氏は「現状を確認する」と返答したという。

菅氏は17日の記者会見で、「海上工事関連従事者の1人に陽性反応が確認されたと報告を受けた」と説明。今後の対応については「防衛省が感染拡大防止に向けて適切に対応する」と述べるにとどめた。

一方、河野太郎防衛相は17日の記者会見で「受注者が工事中止の意向があるなら中止するが、今のところ示されていない」と述べ、工事を進める考えを示した。

辺野古への移設をめぐる、政府は今月中にも、軟弱地盤の改良工事にともなう設計変更を県に申請する予定だ。この点について、河野氏は「(今回の感染の)影響が出ているとの報告はない」とも述べた。

(毎日新聞)

※ (この後、工事は中断しています。また設計変更に関して、政府は申請しましたが、沖縄県は許可しない考えです)

